



広報

# ごしよがわら

発行所  
五所川原市役所  
五所川原市  
交通事故防止対策本部  
号外  
昭和53年6月  
印刷 西北印刷



## 交通死亡、非常事態、宣言

続発する交通事故死に対処するため、六月一日、「交通死亡事故抑止非常事態」を宣言し、県をはじめ市町村、警察署、交通安全協会、交通安全母の会などあらゆる関係機関とともに交通事故防止運動を全県的に展開することになりました。

県内の交通事故死者はこのところ異常な増加ぶり、今年に入ってから五月末まで四十六人を記録、前年同期を十三人（三九・四％）も上回っております。

また、事故発生件数も千五百三十件で、前年同期比百二十七件（九・一％）増となり、ケガ人も千九百二十三人で、九十人（四・九％）増となっております。

このため警察では、六月いっぱい「暴走・飲酒運転特別取締月間」と定め、取締りを強化することになりました。

取締り期間中は、主要な道路で速度違反の取締り、飲食街のパトロール、飲酒運転の事前チェック、また飲酒運転者に対しては、「取締班」を編成し、取締りの強化と同時に処分についても厳罰で臨むことにしています。

期間中は、ほかに交通安全協会、交通安全母の会、交通指導隊による街頭指導を実施する方針です。

これまでの交通死亡者のうち速度違反が原因となったものが最も多く、次いでわき見や前方不注意・居眠り・酒酔い運転など、運転者としての基本的な交通ルール無視がほとんどです。

一方歩行者側では、車の直前直後の横断とび出し事故による幼児やお年寄りの犠牲が相変らず多く、基本的な交通ルールを守るよう強く呼びかけています。

# お母さん方へ

□道路を歩くときは、子供としっかり手をつなぎ、お母さんが車の通る側を歩いて下さい。

□子供が道路の反対側にいるとき、声をかけてはいけません。こちらから子供の方へ行くようにして下さい。

□道路を横断してお菓子やおもちやを買いに行くとき

きは、必ず大人がついて行って下さい。

□子供は、親のまねをします。

お母さんがまず、正しい歩行・安全な横断の手法を示して下さい。

□止まっている車の後ろでは、子供を絶対遊ばせないで下さい。

## 信号を守る心を育てよう

□青・黄・赤信号や歩行者用信号の意味をよく教え、守らせて下さい。

□黄信号のときや歩行者用信号が青の点滅のときは、一度止まって次の青になるまで待って下さい。

### 自転車が増えています

□自転車の二人乗りは危険ですからやめて下さい。

□雨の日にかさをさして乗るのもやめて下さい。

□手放し・片手運転も非常に危険です。

□車のすぐ後ろについて走るのはやめて下さい。

□夜間は、必ずライトをつけて下さい。

□ブレーキはいつも点検し、小さな故障でもすぐ整備しておいて下さい。

# 子供とお年寄りを交通事故から守ろう

## お年寄りの

### 交通事故が増えています

交通事故にあわないため次のことを守りましょう。

□少し回り道でも、安全な横断歩道・歩道橋を渡して下さい。

□お年寄りは、意外とせっかちです。夜間の外出はなるべくさけましょう。

夜は、車のドライバーも視界がせまくなり、疲れているため事故が起り易くな

ります。

□道路を横断するとき、手をあげて車が止まったら渡して下さい。

□酒を飲んで自転車に乗ることは最も危険です。法律上も違反です。

□車の前や後ろから急にとび出すことは絶対にやめて下さい。

## 子供の交通事故は おとなの責任

～とび出す子供に罪はない～

[おとなが気をつけること]

- 子供はとび出すものであることを忘れるな。
- 子供はおとなのまねをする。おとなは正しい交通ルールを実践しよう。
- 危険な遊びに声をかけよう。



## 世界の願い 交通安全

- 事故をよぶ 酒が 疲労が スピードが
- 横断は 見るくせ 待つくせ とまるくせ
- あぶないよ わき見 無灯火 二人乗り

五所川原交通安全協会  
 五所川原地区安全運転管理者協会  
 五所川原地区安全運転管理者事業主会